

沼尾翔子 vocal  
遠藤ふみ piano  
甲斐正樹 contrabass

2024 11月23日(土)

開場 13:00 afternoon live

開演 13:30

(2ステージ入替無) (1drink=600)

MC=3700+2drinks order

CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、  
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を  
ご記載下さい。



## 沼尾翔子

言葉をうたい、言葉のない音を声を楽器として演奏する。10歳頃から歌うことに興味を持ち、見よう見まねで弾き語りをしたり、合唱団で歌ったりする。専門学校卒業後、アイルランドの大学でジャズを主に、ボーカルや作曲を学び、2021年帰国。帰国後は、Uquwa (遠藤ふみ piano、阿部真武 electric bass、白石美徳 drums とのカルテット) や、ephemeron (伊藤シュンペイ guitar とのデュオ)、弾き語りで自身の曲などを歌っている。2023年、オリジナル8曲を収録したアルバム「Live at Ftarrri - Lena」を Ftarrri レーベルよりリリース。

## 甲斐正樹

幼少期に、前衛美術グループ ”具体 (Gutai)”、の山崎つる子氏に自由な芸術表現を習う。大学入学時に、ジャズ研究会に入りコントラバスを始める。専攻では、ユング心理学、河合隼雄について学び、自己の深い場所とのつながりを考え始める。大学卒業とともに、浜村昌子氏にインプロビゼーション、を習い、多大な影響を受ける。その後、アメリカにて Berklee College of music に奨学金を得て入学。その後、ノルウェーの首都オスロに住み、ノルウェー国立音楽学校にて学ぶ。Christian Wallumrød, Håkon Thelin, Anders Jormin からのレッスンを受け北歐の音楽を学ぶ。

## 遠藤ふみ

1993年2月生まれ。ピアノをさわって音を出すことが多い。2023年11月現在、継続して活動しているユニットに幽けき刻、鏡の声、Uquwa、Thieves、PFIPT、奥遠宮、竹々、хадгал агдах、フジワラサトシ+など (名前があるものに限定して記載)。性質と性質の境界のようなところへの関心が強い。2023年2月、Ftarrri レーベルの Hitorri よりソロ CD 『つめたい光、あたたかい青の中』をリリース。  
演奏予定・音源情報: <https://linktr.ee/e23227>